

多度山再生を目指す森林ボランティア入門講座 活動報告

作成 櫻井龍彦 2010 年 10 月 28 日

- 1 開催場所 : 多度山 愛宕神社西
- 2 開催日 : 2010 年 10 月 16、23 日 (土) 午前 9 : 30 ~ 15 : 00
- 3 参加者 会員 : 岡島、大石、櫻井(敬称略)
受講者 : 8 名

4 内容

桑名市が 2 日間開催した、多度山を健全にし、緑豊かで美しい森林に再生させることを目標とする「森林ボランティア入門講座」の指導を、当会が行い、今回で 3 回目になります。

当会が提唱する「水源の森プログラム」として独自に作成した小冊子『水源の森プログラム 光 土 水 風』に基づいて講習を行いました。

水源の森は土壌が大切であるといった森林の役割や働きを始め、森林作業を行う上でのマナーとルールをまず理解していただきました。



次に、健全な森林に再生するための具体的な施業方法を体験していただきました。

作業は、安全第一、テキストに沿って基本に忠実に作業することが重要です。



伐倒した木は、枝を払い、等高線上に置き土砂、種子の流出を防ぎます。

枝打ちも体験していただきました。

安全ベルトを着用し、6 m の一本ハシゴに登ってもらいました。枝打ちすることで、林内がスッキリします。

作業の後、樹冠が空き、青空が見え、地面に光が差し込んでくるようになり、間伐の必要性を実感していただきました。

毎月第 3 土曜日に、当研修会の修了者が中心になって多度山の再生に取り組んでいます。